

航空幕僚長のNATOパートナー空軍司令官会議への参加について

11月9日（木）、航空幕僚長 内倉浩昭 空将は、NATOパートナー空軍司令官会議にオンライン形式で参加しました。

本会議では、欧州とインド太平洋の安全保障は不可分との認識のもと、我が国を取り巻く安全保障環境や航空自衛隊とNATOとの連携について発表したほか、各国の発表を聴講しました。

特に、本年7月、新時代の挑戦に対応すべく策定された「日NATO国別適合パートナーシップ計画（ITPP）」に基づき、航空自衛隊は、宇宙安全保障に関する実務的協力や相互理解に向け、NATOやNATO加盟国と連携を強化する旨について発表しました。また、各国の発表を通じて参加国の情勢や戦略について理解を深めることができ、参加者間による相互理解が促進できました。

本会議では、インド太平洋地域の平和と安定の重要性への理解が促進されたほか、グローバルな安全保障上の課題に向けた協力関係を強化できました。航空自衛隊は、引き続きNATOとの緊密な関係を強化してまいります。

